



2月の園だより

2019. 2. 1
認定こども園ポートピア

早いもので2月を迎えます。

子ども達は「ほんまに鬼がくるん?」「こわいもん!やっつけたる」など、それぞれの思惑を抱えながら「その日」を待っています。果たして無事に鬼を追い出すことができるかな?

「バレンタインに♡を」



バレンタインは女性が好きな男性にチョコレートを贈って気持ちを伝える日ですね。店頭には並ぶチョコレートを手渡す瞬間に思いを馳せながら選ぶ時間も楽しいものです。でも、バレンタインの起源には一人の殉教徒の命をかけた行いがあったことをご存知ですか?

古代ローマ皇帝クラウディウスⅡ世の時代のお話です。



皇帝クラウディウスは兵士が結婚し家庭を持つことで国の士気が下がると考え、兵士の結婚を認めませんでした。愛する人と結婚できずに嘆き悲しむ兵士を見て憐れに思ったキリスト教徒のウァレンティクス(後にバレンタインとなった)は密かに結婚させ祝福していました。しかし、その噂が皇帝の耳に届き咎められますがウァレンティクスは毅然としてやめませんでした。そのため皇帝の怒りに触れ処刑されてしまいます。処刑が行われた2月14日は女神ユーノの祭日でもあったためキリスト教徒の間でウァレンティクスを偲び「恋人たちの日」にしたということです。

日本にバレンタインが普及したのは1958年ごろで製菓会社「メリーチョコレート」が贈り物にチョコレートを推奨したと伝えられています。もうすぐ「恋人たちの日」がやってきます♡

園長 中 恵津子

送迎時の打刻についてお願い



送迎時の打刻を毎日きっちりしていただいている方と、時々、または1か月まったく打刻がない方がいます。**ひとり一人が忘れずに打刻してください**と延長料金報告書をそのまま神戸市に提出できるのですが通し忘れがあると記録と照らし合わせて拾い上げる作業が発生し処理に手間がかかります。また、打刻が確認できない場合、延長料金を申し受けることもありますので**必ず通してください。**

※必要であるためお願いしていることです。

2月の行事	
1日(金)	豆まき
6日(水)	身体計測(花グループ)
7日(木)	弁当日 身体計測(0.1歳)
8日(金)	身体計測(虫グループ)
18日(月)	よい子の集い(5歳児)
21日(木)	誕生会

実習生受入

2月12日(火)～23日(土) 神戸女子短大
2月19日(火)～21日(木) 甲南女子大学
2月26日(火)～28日(木) 甲南女子大学



今月のねらい

0歳児

養護：感染症にかかりやすい時期なので、一人一人の健康状態を把握し、予防や早期発見に努める。
 :遊びや生活の中で自分の思いを喃語や仕草で伝えようとする姿を受け止めながら、安心して過ごせるようにする。
 教育：冬の冷たい空気に触れたり、身近な自然に触れたりすることを楽しむ。
 :喃語や仕草で自分の思いを伝えようとし、思いが伝わる喜びを感じる。
 生活：保育者や友達と関わりながら、簡単なやりとりを楽しむ。
 生活：保育者に見守られながら、身の回りのことを少しずつ自分でやってみようとする。



1歳児

養護：湿度や換気など室内環境に配慮しながら、感染予防に努め、寒い時期を元気に過ごせるようにする。
 教育：保育者や友達と一緒に見立てやつもり遊びをする中で、簡単な言葉の繰り返しや模倣を楽しむ。
 :戸外で体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ。
 生活：身の回りの事を意欲的にしようとし、できた喜びを感じる。

2歳児

養護：一人一人の健康状態を把握し、適切な休息を取りながら元気に過ごせるようにする。
 :意志や感情、身近な出来事などを言葉で伝えたりできるようにする。
 教育：順番を守ったり、交代したりしながら遊ぼうとする。
 :寒い冬を元気に過ごし、戸外で身体を動かす。
 生活：一日の生活の流れを知り、身の回りの始末など自分でしようとする。

異年齢グループ(2歳児~5歳児)

養護：健康状態を把握し、冬季の感染症予防に努める。
 :一人一人の思いや考えを十分發揮できるように子どもの思いを受け止め、安心して過ごす。
 教育：寒さに負けず、戸外で体を動かして遊んだり、冬の自然に興味を持って触れて遊んだりすることを楽しむ。
 生活：生活の見通しを持ち、自分から身の回りのことを意欲的にしようとする。

3歳児

教育：寒さに負けず友達と一緒に十分に体を動かして遊ぶ。
 生活：遊びや生活の中で相手の思いに気付いたり、受け止めたりしながら関係を深めていけるようにする。

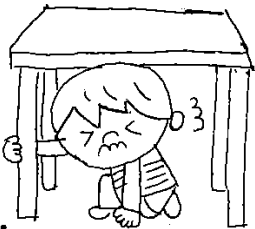
4歳児

教育：様々な遊びに興味を持ち、保育者や友達と関わりながら自分の力を發揮して楽しむ。
 :冬から春に向かう自然の変化を感じたり見つけたりする。
 生活：手洗いやうがい、衣服の調節など冬の健康に必要な習慣や行動を身に付ける。



5歳児

教育：お互いを認め合い仲間意識を高めていながら、一つ一つの活動に意欲的に取り組んでいく。
 生活：規則正しい生活習慣を身に付け、身の回りのことを自分から丁寧にやっていく。



1.17. あれから24年が経ちました...

安全行動などを考えるきっかけとして、大きな地震、火災を想定してシミュレーション訓練に参加しました。放送が聞こえると、保育者の声で机の下に隠れて、保育者の元へ集まり、安全な場所に避難しました。地震、という言葉で机の下に隠れる行動が子どもたちの中で身に付き、冷静に行動しようとする姿が見られました。また地震後は、火災を想定して余震にも注意しながら2〜5分間は、防災頭巾を被り、エレベーターには乗らず、靴には履きかえし、しばらくは児童公園へ避難しました。保育者の話しを聞きながら、スムーズに避難する事ができました。また津波発令時は、小学校の最上階へ避難する為、今回は2〜5分ほど小学校前まで移動しました。ここ最近、各地で自然災害が起るといって何があるかわかりません。阪神淡路大震災の事を伝え、一層に考え、避難の仕方、場所等ご家庭でも子どもたちとお話ししてあげ、いかにして幼稚園でも、毎月の避難訓練訓練への危機意識を持ち、児童たちに安全に避難できるように継続して始めていきます。

文責=中田